

2007年5月7日

各 位

旭化成ファーマ株式会社

旭化成メディカル株式会社

中国での医療機器販売会社設立について

旭化成メディカル株式会社（本社：東京都千代田区 社長：吉田 安幸）は、中国国内での人工腎臓の販売を強化拡大するため、中国に現地法人「旭化成医療機器販売（杭州）有限公司」を設立し、本年6月より営業活動を開始しますのでお知らせします。

記

1. 旭化成医療機器販売（杭州）有限公司の概要

- (1) 会社名 : 旭化成医療機器販売（杭州）有限公司
Asahi Kasei Medical Trading (Hangzhou) Co., Ltd. (略称：AMH)
- (2) 住 所 : 中国浙江省杭州市
- (3) 資本金 : 30万ドル（約34百万円）
- (4) 董事長 : 三宅 丈夫
- (5) 取扱品目 : 当面は人工腎臓（ダイアライザー）
- (6) 設 立 : 2006年9月
- (7) 営業開始 : 2007年6月（予定）
- (8) 販売計画 : 2007年度 約4億円、2010年度約11億円
- (9) 株 主 : 旭化成メディカル（株） 100%

2. 販売会社設立の背景・目的

- (1) 旭化成メディカルは国内最大の人工腎臓メーカーであり、海外においても60カ国以上へ販売する世界のリーディングカンパニーです。中国では1991年より人工腎臓販売を開始して以来、これまで現地の代理店を起用してきましたが、昨今の急速に発展する中国における販売拠点として、地元密着のマーケティング活動とユーザーとの太いパイプの構築を目的に、今回人工腎臓の現地販売会社を設立するに至りました。
- (2) 当社では、世界的に人工腎臓需要が伸長する中、中国浙江省杭州市に主力製品であるポリスルホン人工腎臓の組立工場を2005年11月に竣工し、昨春より日本へ輸出しています。さらに昨年6月には同工場の生産能力を倍増させることを決定し、現在増設工事中（本年6月稼働予定）です。今回設立した販売会社は、当初は日本からの輸出品を販売

することとなりますが、今後は中国の組立工場で生産される人工腎臓の中国国内での販売承認を取得し、中国での需要拡大に対応していく計画です。

- (3) 販売会社は当面人工腎臓の販売に注力しますが、体制が整い次第機能商品等その他当社製品のマーケティング・販売拠点とする計画です。今後、ASAHI KASEI MEDICAL AMERICA INC. (米国)、ASAHI KASEI MEDICAL EUROPE GmbH (独国) に続く、海外第三の販売拠点として発展させ、グローバル展開加速のための「海外マーケティング強化」と「アジア No.1 戦略」を実現していきます。

以 上

《ご参考》

1. 旭化成メディカル株式会社の概要

- (1) 代表者 : 吉田 安幸
- (2) 設 立 : 1974年7月24日
- (3) 資本金 : 8億円 (旭化成ファーマ (株) 100%出資)
※旭化成ファーマ (株) は、旭化成 (株) の 100%出資会社
- (4) 本 社 : 東京都千代田区神田美土代町9-1
- (5) 工 場 : 延岡工場 (人工腎臓向け中空糸膜製造他)、大分工場 (人工腎臓他組立加工)、中国工場 (浙江省杭州市 人工腎臓組立加工)
- (6) 従業員数 : 約 1,700名 (2007年3月末)
- (7) 売上高 : 401億円 (2006年3月末)
- (8) 主要製品 : 人工腎臓、輸血用白血球除去フィルター、血液浄化関連製品、ウイルス除去フィルター等の開発・製造・販売

2. 人工腎臓について

- (1) 慢性透析患者数 (2005年12月末現在)
 - 国内 約 26万人 (腹膜透析を含む)
 - 世界 約 130万人
- (2) 人工腎臓の市場規模 (2005年当社推定)
 - 国内 約 3,700万本
 - 世界 約 12,000万本
- (3) 当社の市場シェア (2006年当社推定)
 - 国内シェア 37% (国内第1位)
 - 世界シェア 18% (世界第2位)

(4) 人工腎臓の主要メーカー

国内 旭化成メディカル、ニプロ、フレゼニウス川澄、東レメディカル、
クラレメディカル、日機装等

海外 フレゼニウス（独）、ガンブロ（スウェーデン）等

[用語解説]

人工腎臓（ダイアライザー）

血液を体外に誘導し、中空糸膜を介して血液と透析液を接触させ、本来尿中に排出させる尿素、クレアチニン、尿酸などの老廃物を除去して浄化された血液を体内に戻す療法を人工透析といい、この治療を行う際の血液と透析液を接触させるための半透膜を容器に組み込んだものが人工腎臓です。現在国内で約 26 万人が人工腎臓等による治療を受けており、1 回 4～5 時間、週 3 回の治療が必要です。

<本件に関するお問合せ先>

旭化成メディカル株式会社	経営企画室	電話：03-3259-5861
旭化成ファーマ株式会社	総務部	電話：03-3259-5777
旭化成株式会社	広報室	電話：03-3507-2060